

No.	入力項目	半角英字	半角数字	全角文字	半角スペース	特殊文字	その他	備考
1	ユーザ ID:	○	○	-	-	○ (\$、 -、 、 のみ 可)	先頭は英数、“_”のみ 可	基盤システムの LDAP に登録されているユーザ ID となるため、LDAP の設定に基づく。
2	パスワード:	○	○	-	-	○ (\$、 -、 、 のみ 可)	先頭は英数、“_”のみ 可	基盤システムの LDAP で利用するパスワードとなるため、LDAP の設定に基づく。

### 3.3.3 機能選択画面

#### (1) 概要

Digital Pen Blender で利用する機能を選択する画面。

一般ユーザが本画面を表示したとき、「ノート参照する」「ノートを作成する」「ノート編集する」ボタンが表示される。システム管理者が本画面を表示した時は、上記 3 つのボタンに加え、「ログ参照する」「DBをバックアップする」「ユーザを設定する」ボタンが表示される。ただし、「ノートを作成する」「ノート編集する」ボタンは非活性となる。

システム管理者は、画面上部のユーザ ID ドロップダウンで一般ユーザのペン ID を選択することにより、そのペン ID で作成された実験ノートのページを、ノート参照する画面から参照することができる。

ログアウトしている状態での本画面の URL を直打ちした場合は、ログイン/ログアウト画面を表示する。

#### (2) 画面レイアウト

画面レイアウトを図 3-3、図 3-4 に示す。なお、図中の番号は、後述の表 3-7 の No. に対応している。

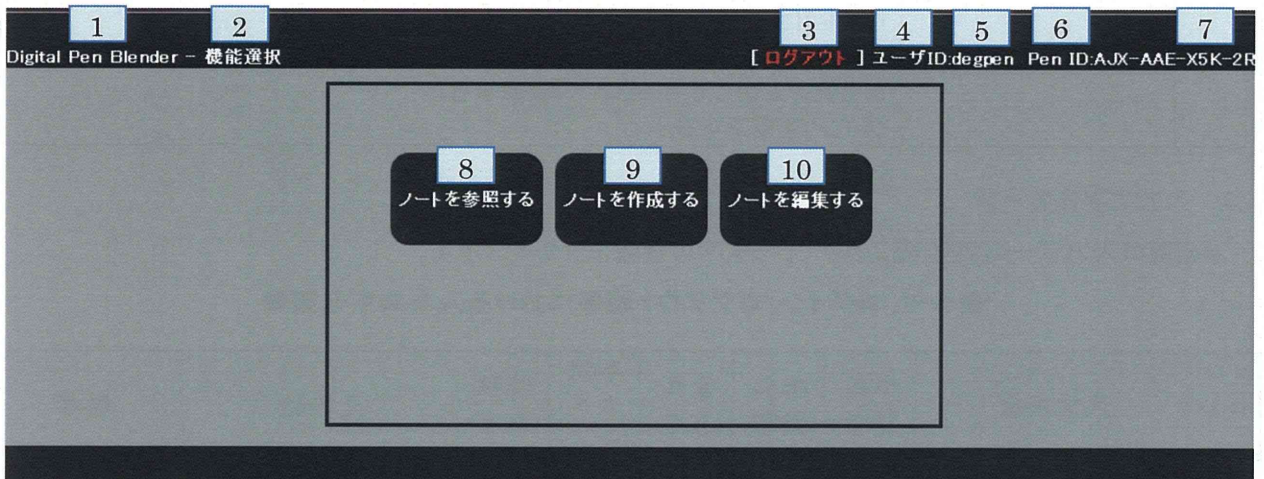


図 3-3 機能選択画面レイアウト(一般ユーザログイン時)

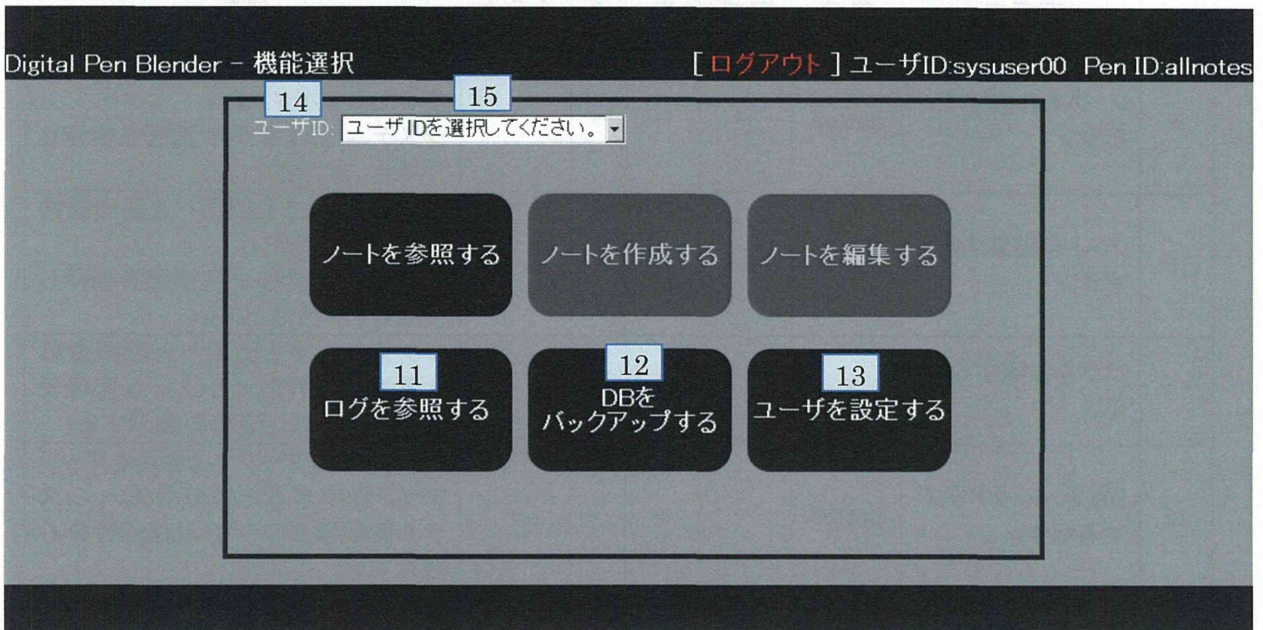


図 3-4 機能選択画面レイアウト（システム管理者ログイン時）

(3) 画面表示項目

画面表示項目について、表 3-7 に示す。

表 3-7 機能選択画面の表示項目

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
1	Digital Pen Blender	link	—	—	—	—	文字列「Digital Pen Blender」を記載。クリックすると本画面に遷移する。
2	画面名	label	—	—	—	—	現在開いている画面の名称。システム名との間に「-」が入る。
3	[ログアウト]	link	—	—	—	—	ログアウトするためのリンク。「ログアウト」の文字列をクリックするとログイン/ログアウト画面に遷移する。
4	ユーザ ID:	label	—	—	—	—	文字列「ユーザ ID:」を記載。
5	ユーザ ID:	label	—	—	—	—	ログインしたユーザのユーザ ID を表示する。
6	PenID:	label	—	—	—	—	文字列「PenID:」を記載。
7	PenID:	label	—	—	—	備考参照	ログインしたユーザが所有するデジタルペンのペン ID を表示する。システム管理者がログインしたときのみ、文字列「allnotes」を表示する。
8	ノート参照するボタン	button	—	—	—	—	ノート参照する画面へと画面遷移するためのボタン。



No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
9	ノートを作成するボタン	button	—	—	—	—	ノートを作成する画面へと画面遷移するためのボタン。 システム管理者が本画面を表示した場合、非活性となる。
10	ノートを編集するボタン	button	—	—	—	—	ノートを編集する画面へと画面遷移するためのボタン。 システム管理者が本画面を表示した場合、非活性となる。
11	ログを参照するボタン	button	—	—	—	—	ログを参照する画面へと画面遷移するためのボタン。システム管理者がログインしたときのみ表示する。
12	DBをバックアップするボタン	button	—	—	—	—	DB をバックアップする画面をポップアップ表示するためのボタン。システム管理者がログインしたときのみ表示する。
13	ユーザを設定するボタン	button	—	—	—	—	ユーザを設定する画面をポップアップ表示するためのボタン。システム管理者がログインしたときのみ表示する。
14	ユーザ ID:	label	—	—	—	—	文字列「ユーザ ID:」を記載。
15	PenID	menu	—	—	—	備考参照	Web アプリケーションに登録されている ID を表示する。デフォルト値は固定文字列で「ユーザ ID を選択してください。」が表示される。 システム管理者がログインしたときのみ表示する。ユーザを選択後、選択したユーザの PenData を本画面内で取得する。 他画面から遷移してきた場合、デフォルト値に戻る。

(4) エラーメッセージ

本画面において、ログは出力しない

(5) 入力文字分類一覧

本画面において、閲覧者はブラウザからの文字入力を行わない。

### 3.3.4 ノートを参照する画面

#### (1) 概要

機能選択画面でノートを参照するボタンを押下したときに表示される、実験ノートのページを画像形式で表示する画面。本画面を表示したときに、最初にノート一覧で参照する実験ノートを選択し、その後、ノート詳細で選択した実験ノートの表示を行う。ノート詳細では実験ノートのページをサムネイルとして画面左部に表示し、各サムネイルを選択すると、画面右部にページを拡大して表示する。拡大したページはリンクとなっており、クリックするとブラウザの標準機能により別画面にさらに拡大したページを表示する。

拡大したページには、付属情報として各ページの文字認識結果が表示され、メモを入力・編集することができる。

システム管理者が本画面を開いた場合、機能選択画面で選択したユーザIDの一般ユーザが所有するノートが表示される。

#### (2) 画面レイアウト

画面レイアウトを図 3-5 及び図 3-6 に示す。また、メモを登録する際のダイアログを図 3-7 に示す。なお、図中の番号は、後述の表 3-8、表 3-9 の No.に対応している。

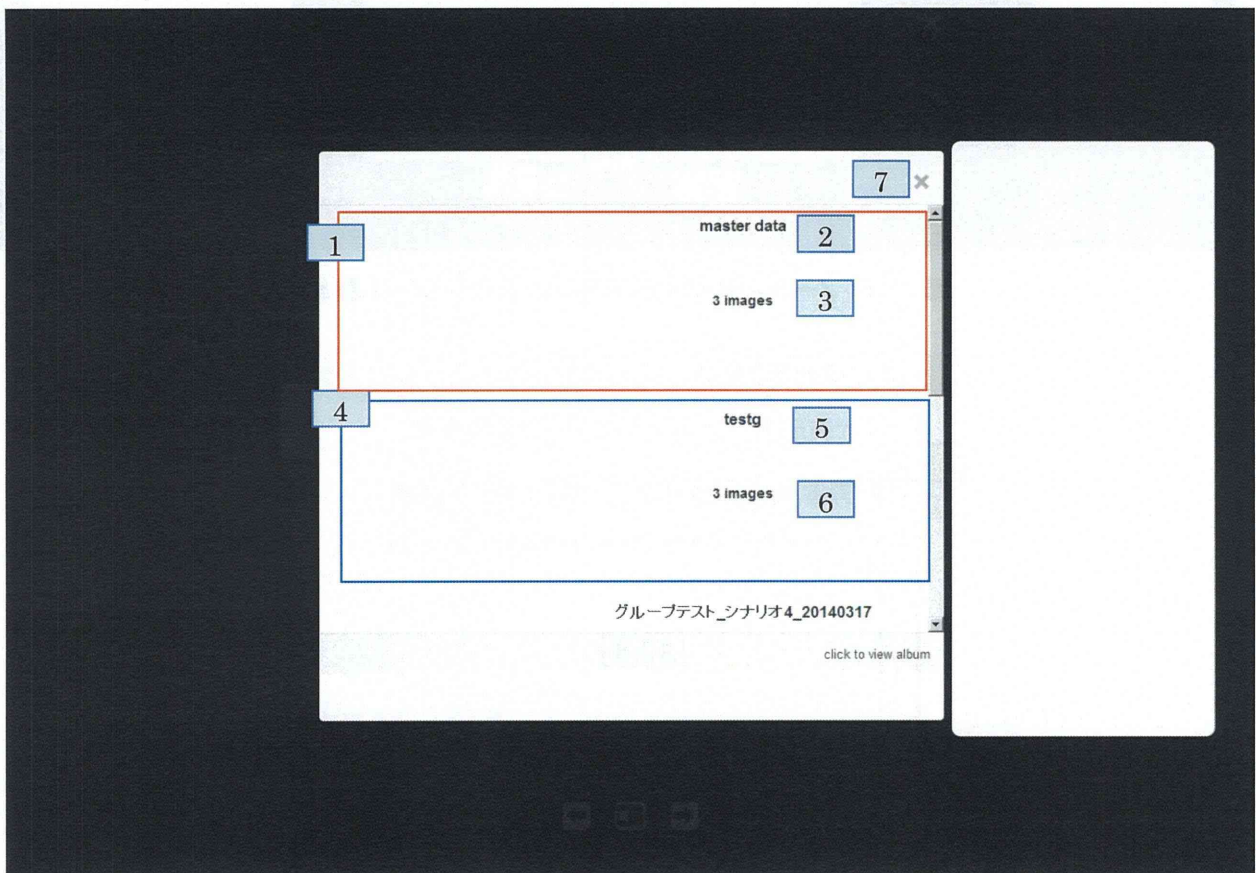


図 3-5 ノートを参照する画面レイアウト(ノート一覧)



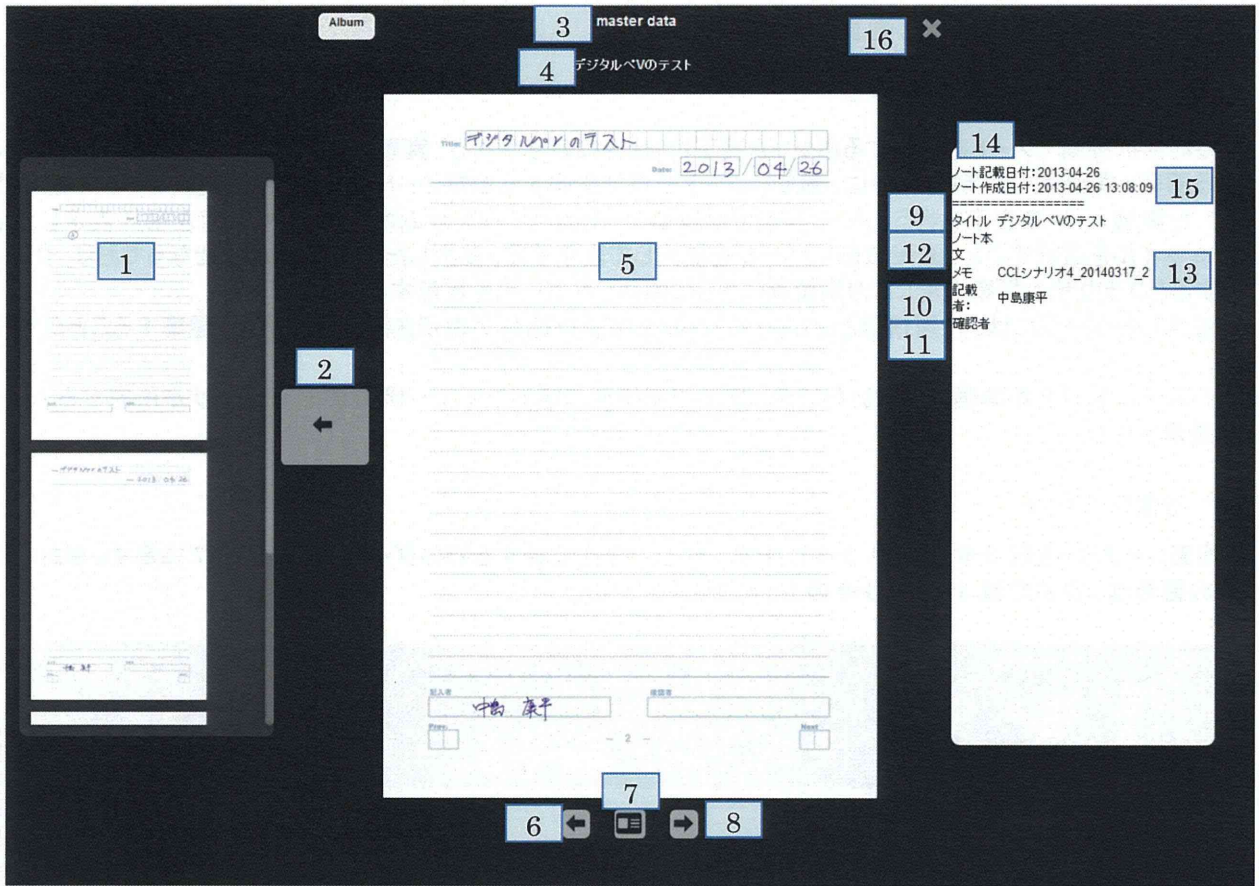


図 3-6 ノートを参照する画面レイアウト(ノート詳細)

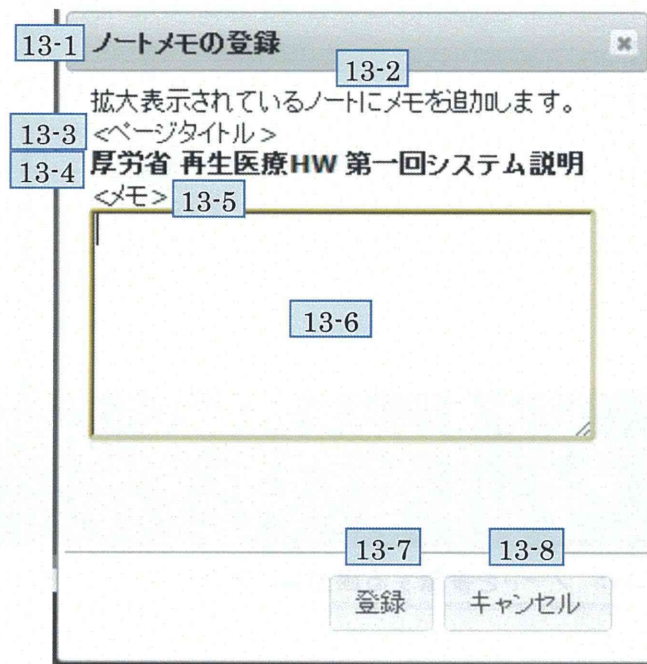


図 3-7 ノートメモの登録ダイアログのレイアウト

(3) 画面表示項目

画面表示項目について、表 3-8 及び表 3-9 に示す。

表 3-8 ノートを参照する画面の表示項目(ノート一覧)

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
1	master data リンク	link	—	—	—	—	デジタルペンサーバが出力した PenData のうち、研究ノート 001 フォルダ、研究ノート 002 フォルダに出力される実験ノートを選択するためのリンク。赤枠がリンクとなる。実験ノートの出力順は、研究ノート 001、002 と続き、ページの作成日付+ページ番号の順でソートされる。
2	mastar data	label	—	—	—	—	文字列「master data」を記載。No1 の実験ノートの名称。
3	ページ数 (mastar data)	label	—	—	—	—	No1 の実験ノートに含まれるページ件数。
4	ノート(グループ)リンク	link	—	—	—	—	ノートを作成する画面で作成したグループを選択し、表示するためのリンク。青枠がリンクとなる。グループを作成するたびに新しいリンクが現在のリンクの下部に作成される。グループがない場合は表示されない。
5	ノート(グループ)	label	—	—	—	—	No4 のグループ名を記載。グループ名はノートを作成する画面、ノートを編集する画面で登録したノートの名前を表示する。グループがない場合は表示されない。
6	ページ数(ノート(グループ))	label	—	—	—	—	No4 のグループに含まれるページ件数。グループがない場合は表示されない。
7	×ボタン	button	—	—	—	—	機能選択画面に画面遷移するためのボタン。

表 3-9 ノートを参照する画面の表示項目(ノート詳細)

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
1	サムネイル	link	—	—	—	—	ノート一覧で選択した実験ノートのページのサムネイルを表示する。



No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
2	サムネイル表示/非表示ボタン	button	—	—	—	備考参照	サムネイルを表示/非表示するためのボタン。表示する場合は「→」ボタンに、非表示にする場合は「←」ボタンに変更する。デフォルト値は「←」ボタンとなる。
3	ノート名称	label	—	—	—	—	ノートの名称。ノート一覧で選択したノートの名称が表示される。
4	ページタイトル	label	—	—	—	—	PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの title 項目を表示する。
5	ページ	link	—	—	—	—	No1 のサムネイルをクリックしたときに表示される拡大したページ。
6	←ボタン	button	—	—	—	—	前のページに遷移するためのボタン。画面遷移はせず、ページのみ遷移する。先頭のページを表示している時は非活性化する。
7	戻るボタン(ノートを参照する画面(ノート選択時))	button	—	—	—	—	ノートを参照する画面(ノート一覧)に画面遷移するためのボタン。
8	→ボタン	button	—	—	—	—	次のページに遷移するためのボタン。画面遷移はせず、ページのみ遷移する。最後のページを表示している時は非活性化する。
9	title:	label	—	—	—	備考参照	No5 を表示した時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの title 項目を表示する。空白の場合、title:のみ表示する。デフォルト値は notitle の文字列を表示する。
10	記入者:	label	—	—	—	—	No5 を表示した時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの Name_writer 項目を表示する。空白の場合、記入者:のみ表示する。
11	確認者:	label	—	—	—	—	No5 を表示した時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの Name_checker 項目を表示する。空白の場合、確認者:のみ表示する。
12	ノート:	label	—	—	—	—	No5 を表示した時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの Note 項目を表示する。空白の場合、ノート:のみ表示する。
13	メモ:	label	—	—	—	—	No5 を表示した時にメモ項目を表示する。ダブルクリックした場合、ノートメモの登録ダイアログを表示する。空白の場合、メモ:のみ表示する。
13-1	ノートメモの登録	label	—	—	—	—	文字列「ノートメモの登録」を記載。

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
13-2	画面説明	label	—	—	—	—	文字列「拡大表示されているノートにメモを追加します。」を記載。
13-3	<ページタイトル>	label	—	—	—	—	文字列「<ページタイトル>」を記載。
13-4	ページタイトル	label	—	—	—	—	PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの title 項目を表示する。
13-5	<メモ>	label	—	—	—	—	文字列「メモ」を記載。
13-6	メモ	area	char	655 35	△	備考参照	ページに付属情報としてメモを登録するためのテキストエリア。デフォルト値は空白を表示する。
13-7	登録ボタン	button	—	—	—	—	No13-6 にメモを記入したときに、保存するためのボタン。押下後に、呼び出した画面に戻る。
13-8	キャンセルボタン	button	—	—	—	—	本ダイアログを閉じるためのボタン。押下後、遷移元の画面に戻る。
14	ノート記載日付:	label	—	—	—	—	サムネイルをマウスオーバーした時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの RcvDate 項目を表示する。空白の場合、ノート記載日付:のみ表示する。
15	ノート作成日付:	label	—	—	—	—	サムネイルをマウスオーバーした時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの StrokeStartTime 項目を表示する。空白の場合、title:のみ表示する。
16	戻るボタン	button	—	—	—	—	機能選択画面に画面遷移するためのボタン。

#### (4) エラーメッセージ

本画面で表示されるエラーメッセージを表 3-10 に示す。メッセージの詳細は、5 表示メッセージを参照。

表 3-10 ノートを参照する画面のメッセージ一覧

No.	メッセージ項目	表示タイミング	表示方法	備考
1	U-00002-E	No6「メモ」に不正な文字を入力、または空白で No7「登録」ボタンを押下する。	ポップアップでメッセージを出力する。	
2	S-00001-E～ S-00004-E	システムエラー発生時。	エラー画面へ遷移してメッセージを表示する。	

#### (5) 入力文字分類一覧

本画面の入力データに用いることのできる文字の種類を表 3-11 に示す。



表 3-11 ノートを参照する画面における入力文字分類表

No.	入力項目	半角 英字	半角 数字	全角 文字	半角 スペ ース	特殊 文字	その他	備考
1	メモ	○	○	○	○	○	—	

### 3.3.5 ノートを作成する画面

#### (1) 概要

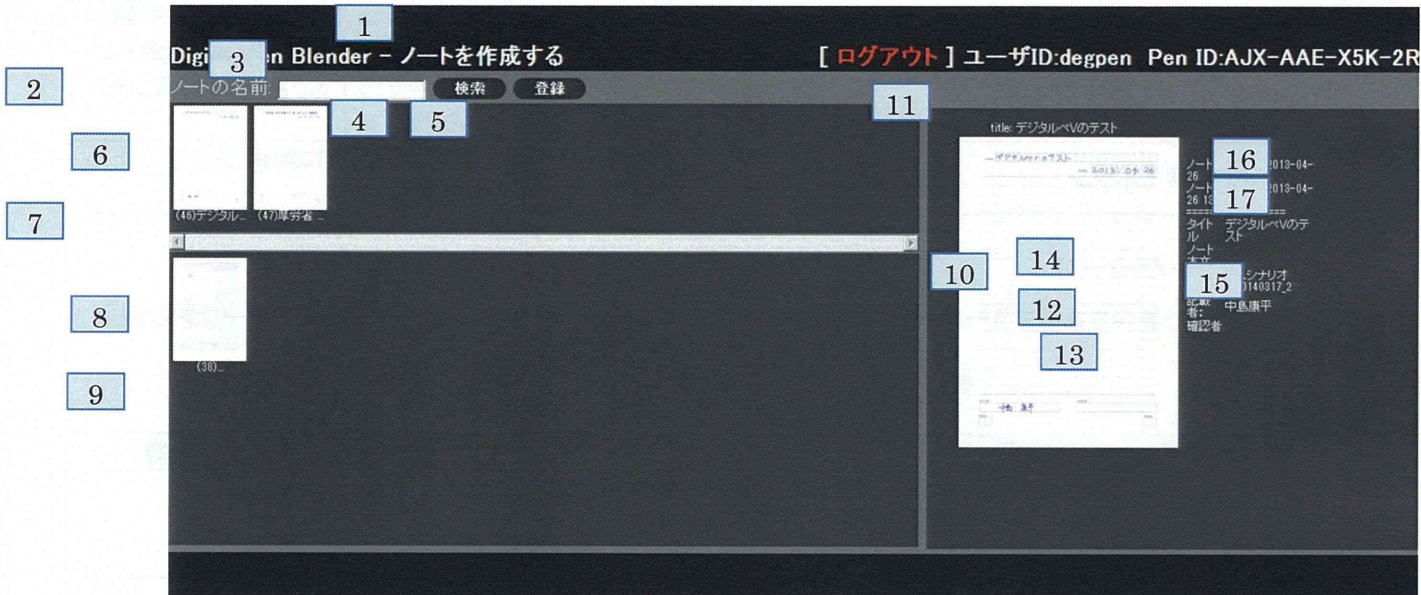
機能選択画面でノートを作成するボタンを押下したときに表示される、実験ノートのページをサムネイルで表示し、その中から特定のサムネイルを指定することで、ページの順番を任意に入れ替える画面。画面上部にサムネイルを連続して表示し、特定のサムネイルをドラッグアンドドロップすることで画面下部にコピーする。コピーしたサムネイルを画面下部内でドラッグアンドドロップして移動することで、任意の順番にページの入れ換えを行う。入れ替えたページは 1 組のグループとして保存することができ、ノートを参照する画面で参照することができる。

マウスをサムネイルにマウスオーバーした時、画面右部に拡大したページが表示される。ページには付属情報として、title 項目等が表示される。

各サムネイルをダブルクリックすると、図 3-7 が呼び出され付属情報としてメモを登録することができる。検索ボタンを押下することで、ノート検索画面を呼び出し、ページを検索することができる。

#### (2) 画面レイアウト

画面レイアウトを図 3-8 に、また、グループを登録する際のダイアログを図 3-9 に示す。なお、図中の番号は、後述の表 3-12 の No.に対応している。



ノートを作成する画面図 3-8 ノートを作成する画面レイアウト

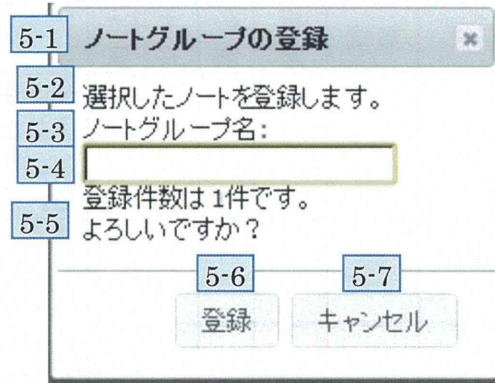


図 3-9 ノートグループの登録ダイアログレイアウト

(3) 画面表示項目

画面表示項目について、表 3-12 に示す。

表 3-12 ノートを作成する画面の表示項目

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
1	画面名	label	—	—	—	—	現在開いている画面の名称。システム名との間に「-」が入る。
2	ノートの名前:	label	—	—	—	—	文字列「ノートの名前:」を記載。
3	ノートの名前フォーム	text	char	255	△	備考参照	登録するノートグループの名前を入力するためのフォーム。デフォルト値は空白で表示する。
4	検索ボタン	button	—	—	—	—	ページ検索画面を呼び出すためのボタン。
5	登録ボタン	button	—	—	—	—	グループを作成した後に保存するためのボタン。押下したときにノートグループの登録ダイアログを表示する。保存後、ノートを参照する画面でグループの参照を、ノートを編集する画面でグループの変更をすることができる。
5-1	ノートグループの登録	label	—	—	—	—	文字列「ノートグループの登録」を記載。
5-2	画面説明 1	label	—	—	—	—	文字列「選択したノートに登録します。」を記載。
5-3	ノートグループ名:	label	—	—	—	—	文字列「ノートグループ名:」を記載。
5-4	ノートグループ名フォーム	text	char	255	△	備考参照	登録するノートグループの名前を入力するためのフォーム。デフォルト値は空白で表示する。また、本ダイアログを表示する前に No3 で入力していた場合は、その値が入力されている。
5-5	画面説明 2	label	—	—	—	—	文字列「登録件数は X 件です。よろしいですか?」を記載。X には画面下部サムネイルの枚数が入る。